

「国土交通省告示」標準引越運送約款

（平成二十年十一月二十二日 運輸省告示第五百七十七号）

（改正 平成十五年三月三日 国土交通省告示第百七十七号）

- 目次
- 第一章 総則（第一条～第二条）
- 第二章 見積り（第三条）
- 第三章 運送の引受け（第四条～第五条）
- 第四章 荷物の受取（第六条～第八条）
- 第五章 荷物の引渡し（第九条～第十二条）
- 第六章 指図（第十三条～第十四条）
- 第七章 事故（第十五条～第十七条）
- 第八章 運賃等（第十八条～第二十一条）
- 第九章 責任（第二十二条～第二十九条）

第一章 総則

（適用範囲）

- この約款は、一般貨物自動車運送事業により行う運送のうち車両を貸切てする引越運送及びこれに附帯する荷造り、不用品の処理等のサービスに適用されます。ただし、事業所等の移転であって、この約款によらない旨をあらかじめ告知した場合には、適用されません。
- この約款に定めるない事項については、法令又は一般の慣習によります。
- 当店は、前二項の規定にかかわらず、法令に反しない範囲で、特約の申込みに応じることがあります。

（受付日時）

- 当店は、受付日時を定め、店頭に掲示します。
- 前項の受付日時を変更する場合は、あらかじめ営業所その他の事業所の店頭に掲示します。

第二章 見積り

（見積り）

- 第三章 当店は、引越運送及びこれに附帯するサービスに要する運賃及び料金（以下「運賃等」という。）について、試算（以下「見積り」という。）を行います。

- 見積りを行ったときは、次の事項を記載した見積書を申込者に発行します。
 - 申込者の氏名又は名称、住所及び電話番号
 - 荷受人の氏名又は名称、住所及び電話番号
 - 荷物の受取日時及び引渡日
 - 運送地及び到着地の地名、地番及び連絡先電話番号
 - 運賃等の合計額並び、内訳及び支払方法
 - 解約手数料の額
 - 当店の名称、事業許可番号、住所、電話番号、見積り担当者の氏名及び問い合わせ窓口電話番号
 - 荷送人及び荷受人並びに当店が行う作業内容
 - その他、見積りに関し必要な事項
- 前項第五号の記載については、第三号及び第四号の事項並びに積込み又は取卸し作業等に応じて運賃等の内容ごとに区分してわかりやすく記載します。

- 見積料は請求しませんが、ただし、発送地又は到着地において下見を行った場合に限り、下見をした費用を請求することがあります。この場合には、見積りを行う前にその金額を申込者に通知し、了解を得ることとします。
- 当店は、見積りの際に入金、手付金等（前項ただし書の規定による下見に要した費用を除く。）を請求しません。
- 当店は、見積り時に申込者に対して、この約款を提示します。
- 当店は、見積書に記載した荷物の受取日二日前までに、申込者に対して、見積書の記載内容の変更の有無等について確認を行います。

第三章 運送の引受け

（引受拒絶）

第四条 当店は、次の各号の一に該当する場合には、引越運送の引受けを拒絶することがあります。

- 運送の申込みがこの約款によらないものであるとき。
- 運送に適する設備がないとき。
- 運送に関し申込者から特別の負担を求められたとき。
- 運賃が法令の規定又は公の秩序若しくは善良の風俗に反するものであるとき。
- 天災その他やむを得ない事由があるとき。
- 物が次に掲げるものであるときは、当該荷物に限り引越運送の引受けを拒絶することがあります。
 - 現金、有価証券、宝石貴金属、預金通帳、キャッシュカード、印鑑等荷送人において携帯するその他の貴重品
 - 火薬類その他の危険品、不潔な物品等の荷物に損害を及ぼす恐れのあるもの
 - 動植物、ピアノ、美術品、骨董品等運送に当たって特殊な管理を要するため、他の荷物と同時に運送することに適さないもの
- 申込者が第八条第一項の規定によるその種類及び性質の申告をせず、又は同条第二項の規定による点検の同意を与えないもの

（連絡運輸又は利用運送）

第五条 当店は、荷送人の利益を書しなく引渡り、引き受けた荷物の運送を他の運送機関と連絡して、又は他の貨物自動車運送事業者の行う運送若しくは他の運送機関を利用して運送することがあります。

第四章 荷物の受取

（荷物の受取を行う日時）

第六条 当店は、見積書に記載した受取日時に荷物を受け取ります。

（荷造り）

第七条 荷送人は、荷物の性質、重量、容積、運送距離等にに応じて、運送に

適するように荷造りをしなければなりません。

- 当店は、荷物の荷造りが運送に適さないときは、荷送人に対し必要な荷造りを要求し、又は荷送人の負担により必要な荷造りを行います。
- 前二項の規定にかかわらず、当店は荷送人からの申込みに応じて、荷送人の負担により必要な荷造りを行います。

（荷物の種類及び性質の確認）

第八条 当店は、荷物を受け取る時に第四条第二項各号に掲げる荷物、貴重品（第四条第二項第一号及び第三号に掲げるものを除く。）壊れやすいもの（パソコン等の電子機器を含む。第二十四条第二項において同じ。）変質若しくは腐敗しやすいもの等運送上特段の注意を要するもの有無並びにその種類及び性質を申告することを荷送人に求めます。

2 当店は、前項の場合において、その種類及び性質につき荷送人が告げたことに疑いがあるときは、荷送人の同意を得て、その立会いの上で、これを点検することができます。

3 当店は、前項の規定により点検した場合において、荷物の種類及び性質が荷送人の申告したところと異なるときは、このために生じた損害を賠償します。

4 第二項の規定により点検した場合において、荷物の種類及び性質が荷送人の申告と異なるときは、点検に要した費用は荷送人の負担とします。

第五章 運送の引渡し

（荷物の引渡しを行う日）

第九条 当店は、見積書に記載した引渡日に荷物を引き渡します。また、荷物受取時に、引渡日時を荷送人又は荷受人に対して通知します。

（荷受人が不在の場合の措置）

第十条 荷受人が見積書に記載した引渡日に、引渡先に不在のおそれのある場合には、あらかじめ荷送人に対し、荷受人に代わって荷物を受け取る者（以下「代理受取人」という。）の氏名及び連絡先の申告を求めます。
2 荷受人が見積書に記載した引渡日に不在であった場合には、当該代理受取人に対する荷物の引渡しをもって荷受人に対する引渡しとみなします。

（引渡しができない場合の措置）

第十一条 当店は、荷受人又は代理受取人（以下「荷受人等」という。）を確認することができないとき、又は荷受人等が荷物の受取を怠り若しくは拒んだとき、若しくはその他の理由によりこれを受け取ることができないときは、遅滞なく荷送人に対し、相当の期間を定め荷物の処分につき指図を求めます。
2 前項に規定する指図の請求、及びその指図に従って行った処分に要した費用は荷送人の負担とします。
（引渡しができない荷物の処分）

第十二条 当店は、相当の期間内に前条第一項に規定する指図がないときは、荷物を倉庫営業者に寄託し又は供託し若しくは競売することがあります。
2 前項の規定による処分を行ったときは、遅滞なくその旨を荷送人または荷受人に対して通知します。
3 第一項の規定による処分を要した費用は、荷送人の負担とします。
4 当店は、第一項の規定により競売したときは、その代金の全部又は一部を運賃等並びに指図の請求及び競売に要した費用に充当し、不足があるときは、荷送人による支払を請求し、余剰があるときは、これを荷送人に交付し、又は供託します。

第六章 指図

（指図）

第十三条 荷送人は、当店に対し、荷物の運送の中止、返送、転送その他の処分につき指図をすることができます。

2 前項に規定する荷送人の権利は、荷受人に荷物を引き渡したときに消滅します。

（指図に応じない場合）

第十四条 当店は、運送上の支障が生じるおそれがあるとき認めるときは、前条第一項の規定による荷送人の指図に応じないことがあります。

2 当店は、前項の規定により指図に応じないときは、遅滞なくその旨を荷送人に通知します。

第七章 事故

（事故の際の措置）

第十五条 当店は、荷物の全部の滅失を発見したときは、遅滞なくその旨を荷送人に通知します。

2 当店は、荷物の相当部分の滅失又は全部若しくは相当部分のき損を発見したとき、又は荷物の引渡しが見積書に記載した引渡日より遅延すると判断したときは、遅滞なく荷送人に対し、相当の期間を定め荷物の処分につき指図を求めます。

- 当店は、前項の場合において、指図を待つまいがないとき、又は当店の定めた期間内に指図がないときは、荷送人の利益のために、当店の裁量によって運送の中止又は運送経路若しくは運送方法の変更その他の適切な処分をします。
- 当店は、前項の規定による処分をしたときは、遅滞なくその旨を荷送人に通知します。
- 第二項の規定にかかわらず、当店は運送上の支障が生ずると認める場合には、荷送人の指図に応じないことがあります。
- 当店は、前項の規定により指図に応じないときは、遅滞なくその旨を荷送人に通知します。
- 第二項の規定により指図に応じないときは、遅滞なくその旨を荷送人に通知します。
- 前項に規定する処分を要した費用は、荷送人の負担とします。

第十六条 当店は、荷物が危険品等他の荷物に損害を及ぼすおそれのあるものであることを運送の途上で知ったときは、荷物の取卸しその他運送上の損害を防止するための処分をします。

2 前項に規定する処分を要した費用は、荷送人の負担とします。

3 当店は、第一項の規定による処分をしたときは、遅滞なくその旨を荷送人に通知します。

（事故証明書の発行）

第十七条 当店は、荷物の滅失、き損又は遅延に関し、証明の請求があったときは、荷物を引き渡した日（滅失のときは見積書に記載した引渡日）から一年以内に関り、事故証明書を発行します。

第八章 運賃等

（運賃及び料金）

第十八条 運賃及び料金並びにその適用方法は、当店が別に定める運賃料金表によります。

2 運賃及び料金並びにその適用方法は、営業所その他の事業所の店頭に掲示します。

3 当店は、申し込みを受けた運送に附帯するサービスを行ったときは、これに係る料金を収受します。

（運賃等の収受）

第十九条 当店は、荷物を受け取る時に見積書に記載された支払方法により、荷送人から運賃等を収受します。

2 当店は、次の事項を記載した請求書に基づき運賃等を請求します。

- 運賃等の請求相手方の氏名又は名称、住所及び電話番号
- 運送地及び到着地の地名、地番及び連絡先電話番号
- 運賃等の合計額及びその内訳（運賃等の内容ごとに区分して分かりやすく記載します。）

四、当店の名称、住所、電話番号及び問い合わせ窓口電話番号
五、その他運賃等の収受に関し必要な事項
5 前項各号について、当店は見積書に記載した内容に準拠して記載します。ただし、見積りを行った後に当該内容に変更が生じた場合は、当該変更に応じて所要の修正を行います。

4 前項ただし書の場合において、変更が生じた結果、実際に要する運賃等の合計額が見積書に記載した運賃等の合計額と異なることとなった場合の修正については、次の各号に基づき行います。

- 実際に要する運賃等の合計額が見積書に記載した運賃等（以下「見積運賃等」という。）の合計額より少ない場合は、実際に要する運賃等の合計額及びその内容に修正します。
- 実際に要する運賃等の合計額が見積運賃等の合計額を超える場合、荷送人の責任による事由により見積運賃等の算出基礎に変化が生じたときに関り、実際に要する運賃等の合計額及びその内容に修正します。
- 前項の規定にかかわらず、荷物を引き渡した後引荷受人等から運賃等を収受することと認めることがあります。この場合においては、第二項から前項まで規定を準用します。

第二十条 当店は、第十三条第一項の規定により処分をしたときは、その処分にする運賃、料金その他の費用を収受し、並びに当店が既に行った運送及びこれに附帯するサービスに要した運賃等を収受します。

- 当店は、第十五条第二項及び第三項の規定により処分したときは、事故等が荷送人の責任による事由又は荷物の性質若しくは、欠陥により生じた場合に限り、その処分にする運賃、料金その他の費用を収受します。
- 当店は、荷物の一部の滅失若しくはき損又は、遅延が生じた場合において申込みに係る運送を執行した場合は、運賃等を全額収受します。
- 当店は、第十五条第一項に規定する荷物の全部の滅失又は同条第二項に規定する荷物の相当部分の滅失又は全部若しくは相当部分のき損が生じた場合は、当該事故が荷送人の責任による事由又は荷物の性質若しくは欠陥により生じた場合に関り、当店が既に行った運送及びこれに附帯するサービスに要した運賃等を収受します。
- 第一項、第二項及び第四項の場合において、当店が既にその荷物について運賃等の全部又は一部を収受している場合には、第一項、第二項又は第四項の規定により当店が収受することとしている金額に充当し、余剰があるときは払い戻します。

（解約手数料又は延期手数料）

第二十一条 当店は、契約手数料又は延期手数料を請求する場合は、その解約又は受取日の延期の原因が荷送人の責任によるものであって、解約又は受取日の延期の指図が見積書に記載した受取日の前日、又は当日に行われたときに限ります。ただし、第三条第七項の規定による確認を行わなかった場合には、解約手数料又は延期手数料を請求しません。

個人情報保護方針

当社は、お客様の氏名、住所、電話番号等、特定の個人を識別しうる情報（以下「個人情報」という）をお客様の重要な財産と考え、個人情報を保護し、遵守することが企業の社会的な責務と認識し、以下の取り組みを行います。当社では以下の項目を個人情報遵守の基本方針とし、これを従業員（役員、一般社員、パートタイマー、アルバイト等の全てを含む。以下同じ）に周知させ、その確実な履行に努めます。

- 個人情報管理規定等の策定と継続的改善
当社では個人情報取に関する適切な個人情報管理規程、及び個人情報管理マニュアルを策定し、その遵守の徹底を図ると共に、継続的な見直しと改善に努めます。
- 個人情報の取扱
①当社は、個人情報を収集する場合には、その収集目的をお客様に明らかにし、お客様に対する窓口をお知らせした上で、お客様が必要範囲内の個人情報を収集させていただきます。収集したお客様の個人情報は、収集目的の範囲内で利用し、適切に管理致します。
②お客様の個人情報は、事前にお客様のご承諾なく、業務委託先及び提携先以外の第三者に開示・提供致しません。
③業務等の委託契約において、委託元より預かりましたお客様の個人情報は、適切な管理、取扱を行い、その契約内においてのみ利用致します。また、委託元の承諾を得て再委託する場合においても、委託元からお預

第九章 責任

（責任と举证）

第二十二條 当店は、自己又はその使用人その他運送のために使用した者が、荷物の荷造り、受取、引渡し、保管又は運送に関し注意を怠らなかつたことを証明しない限り、荷物その他のもの滅失、き損又は遅延につき損害賠償の責任を負い、遅やかに賠償します。

（免責）

第二十三條 当店は、次の事由による荷物の滅失、き損又は遅延の損害については、損害賠償の責任を負いません。

- 荷物の欠陥、自然の消耗
- 荷物の性質による発火、爆発、むれ、かび、腐敗、変色、さびその他これに類する事由
- スライキ若しくはサボタージュ、社会的騷擾その他の事変又は強盗
- 不可抗力による火災
- 予見できない異常な交通障害
- 地震、津波、洪水、暴風雨、雨、すべり、山崩れその他の天災
- 法令又は公権力の発動による運送の差止め、開封、没収、差押え又は第三者への引渡し
- 荷送人又は荷受人等の故意又は過失

（引受制限荷物等に関する特則）

第二十四條 第四条第二項各号に掲げる荷物については、当店がその旨を知って引き受けた場合に限り、当店は、当該荷物の滅失、き損、又は遅延について、損害賠償の責任を負いません。

2 貴重品、壊れやすいもの、変質又は腐敗しやすいもの等運送上の特段の注意を要する荷物（第四条第二項各号に掲げるものを除く。）については、荷送人が第八条第一項の規定によるその有無の申告をせず、かつ、当店が過失なくしてその存在を知らなかった場合は、当店は、運送上の特段の注意を払わなかったことにより生じた当該荷物の滅失若しくはき損又は当該荷物により生じた他の荷物の滅失、き損若しくは遅延について、損害賠償の責任を負いません。

（責任の特別消滅事由）

第二十五條 荷物の一部の滅失又はき損についての当店の責任は、荷物の引き渡した日から三月以内に通知を発しない限り消滅します。

2 前項の規定は、当店がその損害を知って荷物を引き渡した場合には、適用しません。

（損害賠償の額）

第二十六條 当店は、荷物の滅失又はき損により直接生じた損害を賠償します。2 当店は、遅延により生じた損害については、次の各号の規定により賠償します。

- 見積書に記載した受取日時に荷物の受取をしなかったとき受取遅延により直接生じた財産上の損害を運賃等の合計額の範囲内で賠償します。
- 見積書に記載した引渡日に荷物の引渡しをしなかったとき引渡遅延により直接生じた財産上の損害を運賃等の合計額の範囲内で賠償します。
- 第一号及び第二号が同時に生じたとき、受取遅延及び引渡遅延により直接生じた財産上の損害を運賃等の合計額の範囲内で賠償します。

3 前項の規定にかかわらず、当店の故意又は重大な過失によって荷物の受取又は引渡しの遅延が生じたときは、当店はそれにより生じた損害を賠償します。（時効）

第二十七條 運物の滅失、き損又は遅延についての当店の責任は、荷受人等が荷物を受け取った日から一年を経過したときは、時効によって消滅します。
2 前項の期間は、荷物の全部が滅失した場合においては、見積書に記載した引渡日からこれを起算します。

3 前二項の規定は、当店がその損害を知っていて荷受人等に告げなかった場合には、適用しません。

（連絡運輸又は利用運送の際の責任）

第二十八條 当店は他の運送機関と連絡して、又は他の貨物自動車運送業者の行う運送若しくは他の運送機関を利用して運送を行う場合においても、運送上の責任は、この約款により当店が負います。

（荷送人又は荷受人等の賠償責任）

第二十九條 荷送人又は荷受人等は、自らの故意若しくは過失により、又は荷物の性質若しくは欠陥により当店に与えた損害について、損害賠償の責任を負わなければならない。ただし、荷送人又は荷受人等が過失なくしてその性質若しくは欠陥を知らなかったとき、又は当店がこれを知っていたときはこの限りではありません。

- かりしたお客様個人情報再委託先に提供する場合は、当社の厳正な選任、管理、監督下で行います。
- 権利の尊重
当社は、お客様の個人情報に関する本人の権利を尊重し、お客様から本人の個人情報の開示、訂正、削除等を求められた場合は、合理的な期間、妥当な範囲内でこれに応じます。
- 安全対策の実施
当社は、お客様の個人情報の正確性、及び安全性を確保する為に、関係者以外による個人情報の不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩等に対し合理的な安全対策を実施致します。
- 管理体制
当社は、お客様の個人情報保護に関する社会的な取り組みを強化するため、管理本部人事総務部に個人情報取扱いについての総括管理責任者を置き、従業員に対する教育と啓発を継続的に実施致します。
- 法令、規範の遵守
当社は、お客様の個人情報に関する法令及びその他の規範を遵守致します。

以上

平成17年4月1日

安全輸送 株式会社

代表取締役社長 久保田 司